

2009年度

科目名	日本語教育学概論A		
担当教員	古川 由理子		
配当	日文1・英語2	コード	32050
開期	前期	講時	水曜日2限
		単位数	2
授業テーマ	日本語教育の実情とその背景を概観する。		
目的と概要	<p>授業では以下の2点を目標にする。</p> <p>(1) 日本語教育に関する基礎的知識を身につける。</p> <p>(2) 文章の要旨をまとめ、それを口頭または文章で発表することができる。</p> <p>予習を前提とした授業とする。必ず指定された箇所を授業までに読んでおくこと(予習シート配布予定)。</p>		
成績評価法	<p>授業中の課題と前期テストで総合的に評価する。出席および授業に取り組む姿勢を積極的に評価する。</p> <p>出席・授業態度60% + 前期テスト40%</p> <p>尚、試験を受けなかった者は原則として授業放棄とみなす。</p>		
テキスト	『日本語教育を学ぶ—その歴史から現場まで—』遠藤織枝編/三修社		
参考書	授業中に指示する。		
履修に当たっての注意・助言	予習シートは毎回回収し、平常点として内容をチェックします。予習だけでなく、授業をよく聞いて書くようにすること。		
講義計画			
<p>授業スケジュール・内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.オリエンテーション(授業の進め方について) 2.第1章 日本語を学ぶ人・教える人(1) 3.第1章 日本語を学ぶ人・教える人(2) 4.第1章 日本語を学ぶ人・教える人(3) 5.第2章 言語学(1) 6.第2章 言語学(2) 7.第3章 日本語教育現場における異文化コミュニケーション(1) 8.第3章 日本語教育現場における異文化コミュニケーション(2) 9.第3章 日本語教育現場における異文化コミュニケーション(3) 10.第4章 何を教えるか、どう教えるか(1) 11.第4章 何を教えるか、どう教えるか(2) 12.第4章 何を教えるか、どう教えるか(3) 13.模擬授業 14.まとめ 15.まとめ <p>尚、受講者の状況によって、授業内容や進行状況を変更する場合もある。</p>			